

日立コードレス窓抜きカッター

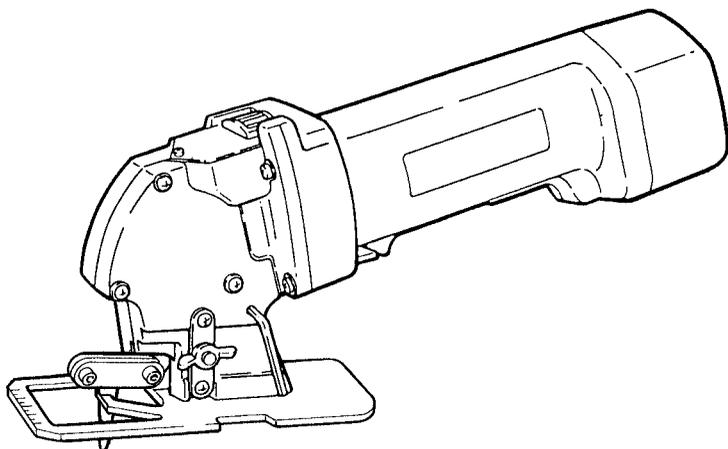
CK 12DY

取扱説明書

このたびは日立コードレス窓抜きカッターをお買い上げいただき、
ありがとうございました。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全に
お使いください。

お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してご
利用ください。



目 次

ページ

コードレス工具の安全上のご注意	2
コードレス窓抜きカッタの使用上のご注意	6
各部の名称	7
仕 様	8
標準付属品	9
別売部品	10
用 途	11
蓄電池の取りはずし方・取付け方	11
充電方法	12
ご使用前に	16
切 り 方	17
刃物の取付け・取りはずし	21
別売部品の刃物について	23
保守・点検	25
ご修理のときは	26
全国営業拠点	裏表紙

⚠警告，⚠注意，注 の意味について

ご使用上の注意事項は「⚠警告」と「⚠注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。また、「注」の意味も説明します。

⚠ 警告 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠ 注意 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、「⚠注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

注 : 製品の据付け，操作，メンテナンスに関する重要なお注意。

コードレス工具の安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

警 告

- ① 専用の充電器や蓄電池を使用してください。
 - この取扱説明書および弊社カタログに記載されている指定の充電器や蓄電池以外は、使用しないでください。
破裂して傷害や損傷を及ぼす恐れがあります。
- ② 正しく充電してください。
 - この充電器は、定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。
異常に発熱し、火災の恐れがあります。
 - 温度が0℃未満、あるいは温度が40℃以上では、蓄電池を充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
 - 蓄電池は、換気の良い場所で充電してください。蓄電池や充電器を、充電中布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
 - 使用しない場合は、さし込みプラグを電源から抜いてください。
感電や火災の恐れがあります。
- ③ 蓄電池の端子間を短絡させないでください。
釘袋などに入れると、短絡して、発煙・発火・破裂などの恐れがあります。
- ④ 感電に注意してください。
 - ぬれた手で、充電器のさし込みプラグに触れないでください。
感電の恐れがあります。
- ⑤ 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - 工具本体、充電器、蓄電池は、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。感電や発煙の恐れがあります。
 - 作業場は十分に明るくしてください。
暗い場所での作業は、事故の原因になります。
 - 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。
爆発や火災の恐れがあり、事故の原因になります。
- ⑥ 保護メガネを使用してください。
 - 作業時は、保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
切削したものや粉じんが目や鼻に入る恐れがあります。

 **警 告**

- ⑦ **加工するものをしっかりと固定してください。**
 - 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で工具本体を使用できます。固定が不十分な場合は、加工するものが飛んで、けがの原因になります。
- ⑧ **次の場合は、工具本体のスイッチを切り、蓄電池を工具本体から抜いてください。**
 - 使用しない、または、修理する場合。
 - 刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。
 - その他、危険が予想される場合。工具本体が作動して、けがの原因になります。
- ⑨ **不意な始動は避けてください。**
 - スイッチに指を掛けて運ばないでください。工具本体が作動して、けがの原因になります。
- ⑩ **指定の付属品やアタッチメントを使用してください。**
 - この取扱説明書および弊社カタログに記載されている指定の付属品やアタッチメント以外のものは、使用しないでください。事故やけがの原因になります。
- ⑪ **蓄電池を火中に投入しないでください。**
破裂したり、有害物質の出る恐れがあります。

 **注 意**

- ① **作業場は、いつもきれいに保ってください。**
 - ちらかった場所や作業台は、事故の原因になります。
- ② **子供を近づけないでください。**
 - 作業者以外、工具本体や充電器のコードに触れさせないでください。けがの原因になります。
- ③ **使用しない場合は、きちんと保管してください。**
 - 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所、または鍵のかかる所に保管してください。事故の原因になります。
 - 工具本体や蓄電池を、温度が50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。蓄電池劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。
- ④ **無理して使用しないでください。**
 - 安全に能率よく作業するために、工具本体の能力に合った速さで作業してください。能力以上での使用は、事故の原因になります。
 - モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。発煙、発火の恐れがあります。

⚠ 注 意

- ⑤ **作業に合った工具体体を使用してください。**
- 小形の工具体体やアタッチメントは、大形の工具体体で行なう作業には使用しないでください。けがの原因になります。
 - 指定された用途以外に使用しないでください。けがの原因になります。
- ⑥ **きちんとした服装で作業してください。**
- だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、着用しないでください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
 - 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
すべりやすい手袋や履物は、けがの原因になります。
 - 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
- ⑦ **充電器のコードを乱暴に扱わないでください。**
- コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
 - コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
 - コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように、充電する場所に注意してください。
感電や、ショートして発火する恐れがあります。
- ⑧ **無理な姿勢で作業をしないでください。**
- 常に足元をしっかりとらせ、バランスを保つようにしてください。
転倒して、けがの原因になります。
- ⑨ **コードレス工具は、注意深く手入れをしてください。**
- 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
損傷した刃物類を使用すると、けがの原因になります。
 - 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。けがの原因になります。
 - 充電器のコードは、定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店、または日立工機電動工具センターに修理を依頼してください。
感電や、ショートして発火する恐れがあります。
 - 継ぎ(延長)コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。感電や、ショートして発火する恐れがあります。
 - 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。けがの原因になります。
- ⑩ **調節キーやスパナなどは、必ず取りはずしてください。**
- スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやスパナなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。
付けたままでは、作動時に飛び出して、けがの原因になります。
- ⑪ **屋外使用に合った継ぎ(延長)コードを使用してください。**
- 屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの継ぎ(延長)コードを使用してください。

⚠ 注意

⑫ 油断しないで十分注意して作業を行なってください。

- コードレス工具を使用する場合は、取扱方法、作業のしかた、周りの状況など、十分注意して慎重に作業してください。
軽率な行動をすると、事故やけがの原因になります。
- 常識を働かせてください。
非常識な行動をすると、事故やけがの原因になります。
- 疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがの原因になります。

⑬ 損傷した部品がないか点検してください。

- 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- 可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他、運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
- さし込みプラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。
感電や、ショートして発火する恐れがあります。
- 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店、または日立工機電動工具センターに修理を依頼してください。
- スイッチで始動および停止操作のできない工具本体は、使用しないでください。異常動作して、けがの原因になります。

⑭ コードレス工具の修理は、専門店で依頼してください。

- サービスマン以外の方は、工具本体・充電器・蓄電池を分解したり、修理・改造は行なわないでください。
発火したり、異常動作して、けがの原因になります。
- 工具本体が熱くなったり、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
- この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- 修理は、必ずお買い求めの販売店、または日立工機電動工具センターにお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になります。



Ni-Cd
ニカド電池は
リサイクルへ

ニカド電池はリサイクルへ！

本機に使用のニッケルカドミウム蓄電池(ニカド電池)はリサイクル可能な貴重な資源です。

蓄電池や製品の廃棄の際は、リサイクルにご協力いただき、最寄りの日立電動工具販売店、または日立工機電動工具センターにお持ち込みください。

コードレス窓抜きカッタの使用上のご注意

先にコードレス工具として共通の注意事項を述べましたが、コードレス窓抜きカッタとして、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

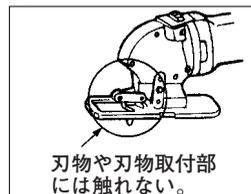
⚠ 警告

- ① 刃物の取扱いは十分注意をしてください。
刃先は鋭く研磨されているので、ちょっとした不注意でも、けがの原因になります。
- ② カッターナイフ替刃は、必ず「3枚刃」の状態に折って使用してください。
カッターナイフ替刃を折らずに長いまま、または、指定の長さよりも長くして、本機に取付けると、けがの原因になります。カッターナイフ替刃の折り方の詳細は、23ページの「カッターナイフ替刃について」の項をご参照ください。

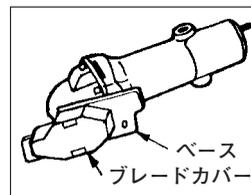
⚠ 注意

- ① 運転中、刃物や刃物取付部には触れないでください。
刃物や刃物取付部の動きは小さいですが、触れると、けがの原因になります。
- ② 運転中は、持ち運びしないでください。
運転中、持ち運びすると、けがの原因になります。
- ③ 作業しないときは、必ずブレードカバーをベースに取付けてください。
ブレードカバーは、身体が刃物に触れるのを防ぐものです。
- ④ スイッチを切り、刃物を下側にして置いてください。
ブレードカバーを取付けずに刃物を露出させたまま、横向きに置くとけがの原因になります。
- ⑤ 作業台の端などに置かないでください。
落とすやすく、けがの原因になります。
- ⑥ 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。
材料や機体などを落としたときなど、事故の原因になります。

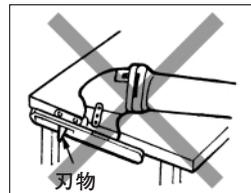
①



③



⑤



各部の名称

1. 本体 (CK 12DY)

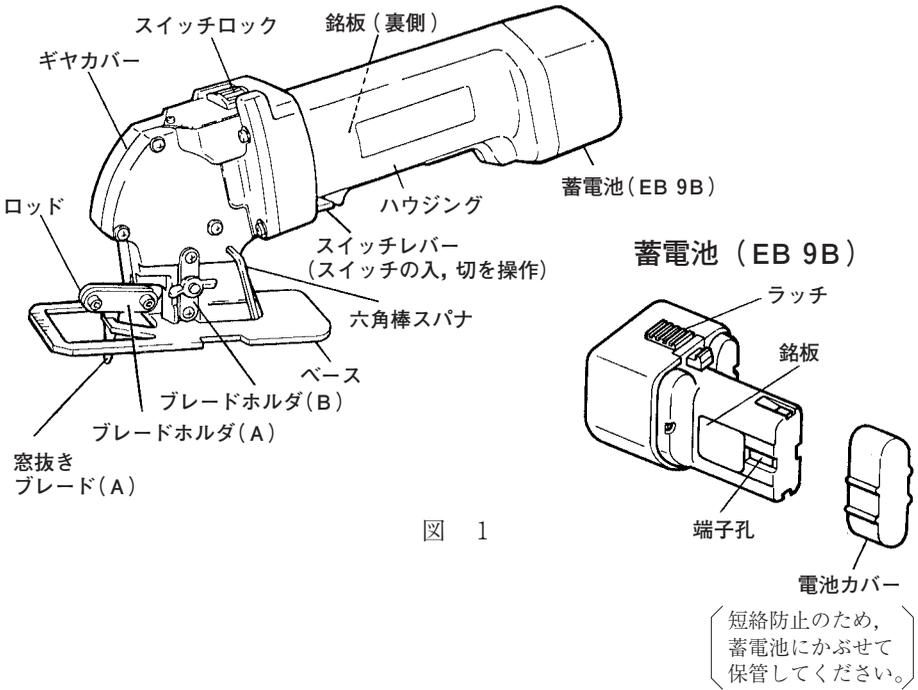


図 1

2. 充電器 (UC 14YH)

※ 充電器別売の製品には、付いておりません。別途お買い求めください。

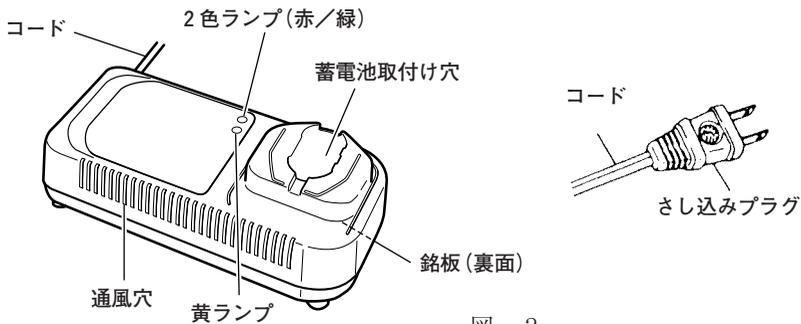


図 2

仕 様

1. 本体仕様 (CK 12DY)

モーター	直流モーター
無負荷ストローク数	5000 min ⁻¹ {5000 回/分} (気温 20℃ 満充電時)
最大切断厚さ	石こうボード 12 mm以下 (窓抜きブレード(A)を使用) 石こうボード 24 mm以下 (窓抜きブレード(B)を使用) 普通合板 12 mm以下 (多用途ブレードを使用) コンクリート型枠材(紙) 12 mm以下 (多用途ブレードを使用) 雨どい(塩化ビニール製) 4 mm以下 (多用途ブレードを使用)
蓄電池(EB 9B)	円筒密閉形ニッケルカドミウム蓄電池
	電 圧 9.6 V
質 量	1.6 kg

2. 充電器仕様 (UC 14YH)

入 力 電 源	単相交流 50 / 60 Hz 共用
	電 圧 100 V
充 電 時 間 (気温 20℃時)	EB 9B の場合……約14分 } [詳しくは、14 ページを ご参照ください。]
充 電 電 圧	7.2 - 9.6 - 12 - 14.4 V
充 電 電 流	9 A
コ ー ド	2心ビニールコード
質 量	1.0 kg
使用温度範囲	0℃～40℃

3. 蓄電池仕様 (別売部品を含む)

	EB 9S	EB 9B	EB 9M
容 量	1.2 Ah	2.0 Ah	2.0 Ah
残量表示ランプ	なし	なし	付き

標準付属品

CK 12DY (BCK)

充電器・ケース付

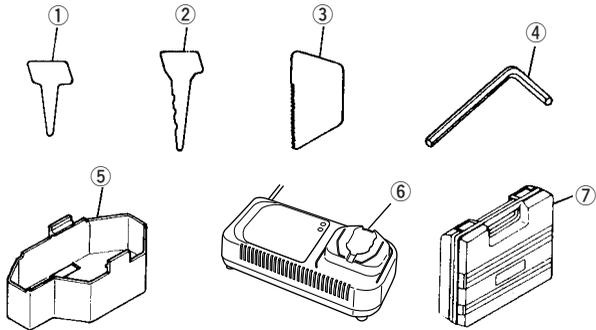


図 3-1

- ① 窓抜きブレード(A)〔本体装着〕・・・ 1 枚
- ② 窓抜きブレード(B)・・・・・・・・・・・・ 1 枚
- ③ 多用途ブレード・・・・・・・・・・・・・・ 1 枚
- ④ 六角棒スパナ 3 mm〔本体装着〕・・・ 1 個
- ⑤ ブレードカバー〔本体装着〕・・・・・・ 1 個
- ⑥ 充電器 (UC 14YH)・・・・・・・・・・・・・・ 1 台
- ⑦ プラスチックケース・・・・・・・・・・・・・・ 1 個

CK 12DY (BN)

充電器・ケース別売

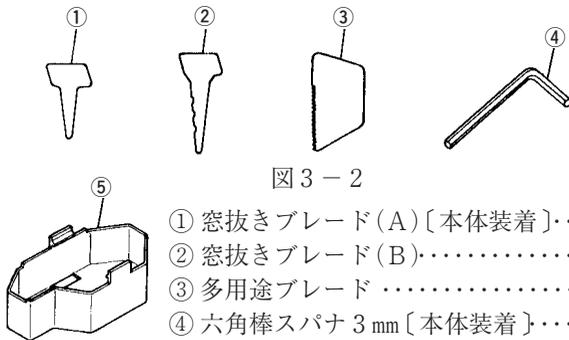


図 3-2

- ① 窓抜きブレード(A)〔本体装着〕・・・ 1 枚
- ② 窓抜きブレード(B)・・・・・・・・・・・・・・ 1 枚
- ③ 多用途ブレード・・・・・・・・・・・・・・ 1 枚
- ④ 六角棒スパナ 3 mm〔本体装着〕・・・ 1 個
- ⑤ ブレードカバー〔本体装着〕・・・・・・ 1 個

別売部品

…………… (別売部品は生産を打ち切る場合があります。)

① 蓄電池 (EB 9S, EB 9B, EB 9M)

○ 予備の蓄電池としてご用意されると便利です。

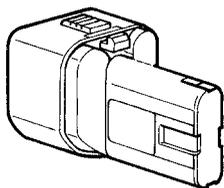


図 4

② 各種ブレード

ブレードの種類	形状	最大切断厚さ	材 料
窓抜きブレード(A) (5枚) コードNo. 307473		12 mm	石こうボード
窓抜きブレード(B) (5枚) コードNo. 307476		24 mm	石こうボード
多用途ブレード (5枚) コードNo. 959801		12 mm	普通合板 石こうボード コンクリート型枠材(紙)
		4 mm	雨どい(塩化ビニール製)
カッターナイフ替刃 (10枚) コードNo. 993790		12 mm	石こうボード シージングボード ゴム
合板用ブレード (10枚) コードNo. 959796		5.5 mm	普通合板
硬質材用 多用途ブレード (5枚) コードNo. 959804		6 mm	よう業系硬質板
石こうボード用 ブレード (5枚) コードNo. 993824		19 mm	石こうボード

用 途

- 石こうボードの窓抜き作業……………窓抜きブレードを使用
- 普通合板, 石こうボード, コンクリート型枠材(紙), 雨どい(塩化ビニール製)の切断……………多用途ブレードを使用

蓄電池の取りはずし方・取付け方

⚠ 警 告

- 万一の事故を防止するため、必ずスイッチがロック(LOCK)されていることを確かめてください。

1. 蓄電池の取りはずし方……………

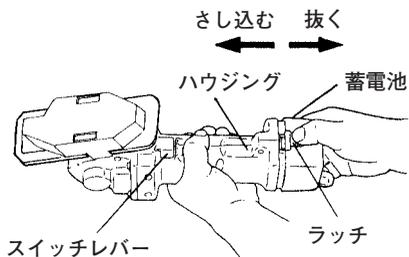


図 5

本体をしっかり支え、蓄電池前部のラッチを押しながら、抜くと取りはずせます。(図5)

2. 蓄電池の取付け方……………

ラッチがスイッチレバー側にくるよう蓄電池の取付け方向に注意し、蓄電池をさし込みます。(図5)

充電方法

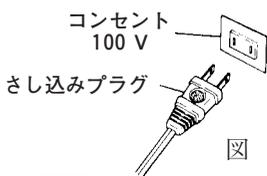
⚠ 警告

- 充電器は、必ず定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。また、昇圧器などのトランス類も使用しないでください。異常に発熱し、火災の恐れがあります。

⚠ 注意

- さし込みプラグを電源にさし込む前に、さし込みプラグやコードに損傷がないことを確認してください。損傷している場合は、お買い求めの販売店、または日立工機電動工具センターに修理を依頼してください。感電やショートして発火する恐れがあります。

1. 充電器のさし込みプラグを電源にさし込む……………



充電器のさし込みプラグをコンセントにさし込みますと2色ランプ(赤/緑)が赤の点滅を繰り返します。(周期1秒)(図6、7)

図 6

注

- さし込みプラグをさし込んだとき、コンセントがガタガタだったり、すぐ抜けるようでしたら修理が必要です。お近くの電気工事店などにご相談ください。そのままお使いになると、火災の恐れがあります。
- さし込みプラグをさし込んでもランプが点灯しないときは、お買い求めの販売店、または日立工機電動工具センターに修理を依頼してください。

2. 蓄電池を充電器に取付ける……………

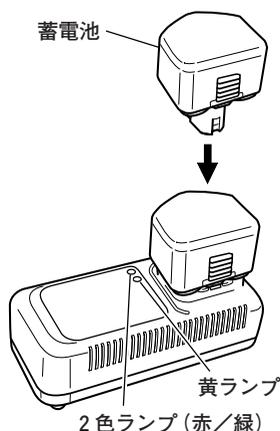


図 7

蓄電池を図7に示す向きで、充電器の底に当たるまでしっかりとさし込みます。逆向きにさし込むと充電しません。

蓄電池を充電器に接続しますと充電を開始し、2色ランプ(赤/緑)が赤に連続点灯します。

注

- 逆向きにさし込むと、充電できないばかりでなくヒューズが切れたり、充電端子が変形して充電器故障の原因になります。必ず蓄電池の向きを確認してからさし込んでください。
- 蓄電池をさし込んでも、2色ランプ(赤/緑)が赤に連続点灯しない場合は、さし込みプラグをコンセントから抜き、蓄電池の取付けが確実かどうか、確かめてください。

3. 充電する…………

(1) ランプの表示およびブザー音について（表 1 参照）

- 充電中は 2 色ランプ(赤／緑)が赤に連続点灯します。充電が完了すると 2 色ランプ(赤／緑)が緑に連続点灯し、ブザーが「ピー」と約 6 秒鳴ります。
- 充電器または蓄電池に異常があるときは、黄ランプが速い点滅（周期 0.2 秒）を繰り返し、ブザーが「ピッピッピッ」と約 5 秒鳴ります。

表 1 ランプの表示

2 色ランプ (赤／緑)	充電前	赤点滅	0.5 秒点灯 0.5 秒消灯	/
	充電中	赤点灯	連続点灯	
	完了→電池 活性化(トリクル充電)中	緑点灯	連続点灯	
	電池活性化 完了	緑点滅	0.5 秒点灯 0.5 秒消灯	
黄ランプ	高温待機	点滅	0.5 秒点灯 0.5 秒消灯	蓄電池温度が高くて 充電できず
	低温時 充電中	点灯	連続点灯	蓄電池温度が低い ため保護充電している
	充電不可	速い点滅	0.1 秒点灯 0.1 秒消灯	蓄電池または充電器に 異常あり

2 色ランプが緑に点灯したら充電が完了していますので、蓄電池を充電器から抜いてください。

新品あるいは長期間使用しなかった蓄電池の場合……

電池活性化が必要なので 15 ページの「6. 電池活性化(トリクル充電)について」を参照してください。

注 • 充電中にランプが消灯したときは、修理に出される前にさし込みプラグを電源から抜き、1～2 分経ってから再度さし込んでみてください。

(2) 蓄電池の温度について

充電可能な蓄電池の温度は下表に示す温度であり、熱くなった蓄電池は少し冷めてから充電開始します。

表 2 熱くなった蓄電池の充電

蓄電池	充電可能な蓄電池温度	高温蓄電池
EB9S EB9B EB9M	-5℃～60℃	黄ランプが点滅する。 蓄電池の温度が 60℃まで下がると黄ランプが消灯し、充電開始する。

- 注**
- 蓄電池を直射日光の当たる所に長時間放置したり、使用した直後など蓄電池が多少熱をもっている場合に、すぐ充電すると充電器の2色ランプ(赤/緑)が赤に連続点灯しないことがあります。
また、2色ランプ(赤/緑)が赤に連続点灯し充電を開始しても充電完了前に黄ランプが速い点滅(周期0.2秒)を繰り返し、ブザーが「ピッピッピ」と約5秒鳴ることがあります。
このようなときは、充電できませんので、少し時間をおいて、蓄電池が冷えてから充電してください。
 - 黄ランプが速い点滅(周期0.2秒)を繰り返し、ブザーが「ピッピッピ」と約5秒鳴るときは、蓄電池取付け穴に異物が入っていないかどうか確認してください。
異物が入っていたときは取り除いてください。異物が入っていないときは、充電器または蓄電池に異常があると考えられますので、充電器と蓄電池の両方を組にして、お買い求めの販売店にご持参ください。

(3) 充電時間について

それぞれの蓄電池の充電時間は表3のようになります。

表3 充電時間(気温20℃)

蓄電池 \ 充電器	UC 14 YH
EB 9 S	約9分
EB 9 B, EB 9 M	約14分

下表のようなときは、蓄電池および充電器を保護するため、充電時間が長くなる場合があります。

充電時間が長くなる場合	充電時間	
	EB 9 S	EB 9 B, EB 9 M
*新品の蓄電池	約11～80分	約18～130分
*長期間保管しておいた蓄電池		
気温0℃以下の冷えた蓄電池		
寿命に近い蓄電池		
蓄電池または充電器が高温の場合		

*印は一時的な現象であり、室温で2～3回充放電を繰り返すと蓄電池内部の化学物質が活性化し、正常な充電時間に戻ります。

- 注** • 充電の途中で一度抜き取った蓄電池を再び充電させるときは、抜き取ってから3秒以上待ってさし込んでください。
これは充電器内のマイクロコンピュータが、蓄電池を抜き取ったことの確認に3秒程度の時間が必要な為です。時間が短すぎますと充電しないことがあります。
- 同じ充電器を連続して使用すると、充電器が発熱し、故障の原因になります。一度充電が完了したら、次の充電まで5分程度休ませてください。

4. 充電器のさし込みプラグを電源から抜く……………

コードを引っ張らず、プラグを持って抜きます。

5. 蓄電池を充電器から抜く……………

充電器を手で支え、蓄電池を充電器より抜き取ります。
これで充電完了です。

- 注** • 使用後は充電器から蓄電池を抜いて保管してください。

6. 電池活性化（トリクル充電）について……………

新品あるいは長期間使用しなかった蓄電池は、内部の化学物質が不活性（ねばけ）になっているため、満充電にならないことがあります。このようなときは、充電完了後も約8～12時間、蓄電池を充電器にさし込んだままにしておくことで自動的に蓄電池が活性化されます。

電池活性化中（約12時間）は2色ランプが点灯したままになります。

電池活性化が終了すると2色ランプが緑色の点滅になります。

7. 蓄電池を長持ちさせるコツ……………

(1) 蓄電池が空（から）になる前に充電する。

工具の力が弱くなってきたと感じたら、使い続けるのをやめ、充電します。
無理に使い続けて、電流をしばらく出すと蓄電池が傷み、寿命を短くします。

(2) 高温時の充電はできるだけ避ける。

工具を使用した直後の蓄電池は熱くなっています。すぐ充電すると蓄電池内部の化学物質が劣化し、寿命を短くします。蓄電池を休ませ、少し冷めてから充電します。

- 注** • 正しい充電をしても、蓄電池の使用時間が著しく低下してきたときは、蓄電池の寿命がきたものとお考えいただき、新しい蓄電池をお買い求めください。寿命のきた蓄電池をそのまま使用していると、蓄電池だけでなく、充電器故障の原因になります。
なお、使用不能の蓄電池は廃棄せずに、最寄りの日立電動工具販売店にお持ち込みください。

ご使用前に

1. 作業環境の整備・確認……………

作業する場所が注意事項にかかげられているような適切な状態になっているかどうか確認してください。

2. 刃物を確かめる……………

⚠ 警 告

- 刃物を確かめる前に、スイッチがロックされていることを確かめてください。(17ページを参照してください。)

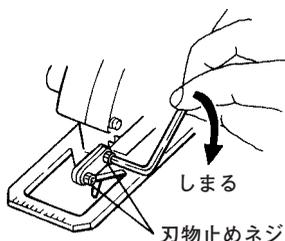


図 8

次の(1)，(2)を確かめてください。

(1) 刃物の締付けを確かめる

刃物止めネジの締付けを確かめてください。ネジは時計方向にまわすと締まります。付属の六角棒スパナを使用し点検してください。(図8)

(2) 刃物の種類と取付け方を確かめる

切断する材料により、表4の通り正しく刃物が付いているか確かめてください。

表 4

用 途	板 厚	使用する刃物
石こうボードの窓抜きや切断	12 mm以下	窓抜きブレード(A)
	12 mmをこえ24 mm以下	窓抜きブレード(B)
普通合板、コンクリート型枠材(紙)、石こうボードの切断	12 mm以下	多用途ブレード
雨どい(塩化ビニール製)の切断	4 mm以下	

- 注** • 窓抜きブレードは、石こうボード専用です。用途以外の材料(普通合板など)に使用すると、刃物が破損する場合があります。

3. 蓄電池の取付けの確認……………

⚠ 注 意

- 蓄電池は確実に取付けてください。確実にないと、蓄電池が抜け落ちて、けがの原因になります。

切り方

1. スイッチロックとスイッチレバーの操作……………

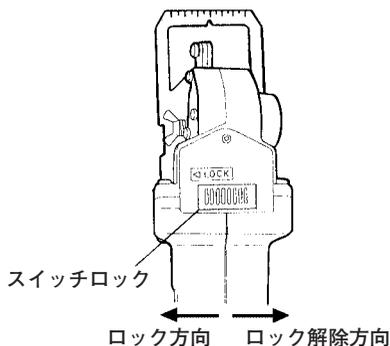


図 9

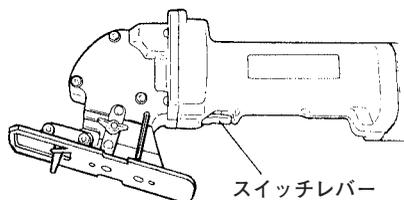


図 10

- 本機を運転するときは、まずスイッチロックを右に動かし、スイッチのロック状態を解除してください。(図9)
ロック状態のままでは、スイッチレバーを引いても回転しません。
- スイッチレバーを引くと回転し、はなすと止まります。
- 使用後は必ずスイッチをロック (LOCK) してください。(図9)
これは本機が不用意に回転するのを防止するものです。

注 ・ 刃物が折れる原因になりますので、下記の事項に注意して切断してください。

- 切断中に本機をこじらない。
- 本機をむりに速く送らない。
- 急激に切り込んで窓を抜かない。
- ベースを材料から浮かせたり、材料を作業台から大きく突き出して切断しない。材料がばたつき、刃物が折れやすくなります。

石こうボードの窓抜き作業の場合

- (1) 図 11 に示すように、窓抜きブレードが石こうボードに触れない状態で保持します。
- (2) スイッチを ON (入) にし、ベース後部を支点にして本体を矢印方向へ静かに押し付け、石こうボードに切り込みます。
- (3) ベースを石こうボードに密着させた状態で、“墨線” に沿ってゆっくり送り、切断します。

注 ・ ベースを浮かせたまま窓抜きブレードを押し付けますと、窓抜きブレードが変形する恐れがあります。

- (4) 図 12 のように石こうボードの背面にコンセントボックスが設置されている場合、窓抜きブレードの先端をコンセントボックスの内壁に当てがいながら、これを案内として沿うように切断します。また角部では直角に回して切断します。

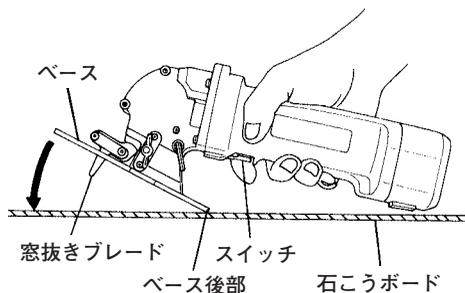


図 11

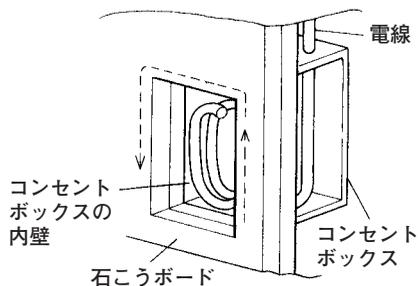


図 12

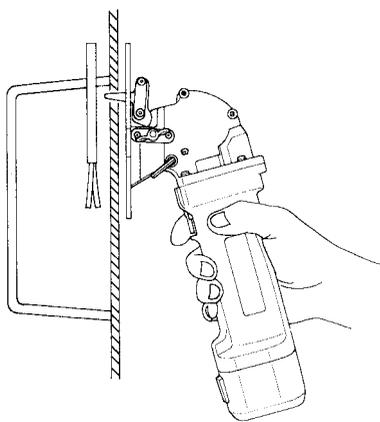


図 13

注 ・ 窓抜きブレードが図 13 のようにコンセントボックスに突き当たった後も強く押し続けると、窓抜きブレードやコンセントボックスを切損する恐れがあります。強く押しすぎないように注意してください。

※ ベース面の切欠け、目盛について

ベースには図 14 のように下記の切欠けや目盛が付いています。

作業の際、目安とすると便利です。

- ① センター切欠け
ブレードの左右方向の位置を示します。
墨線に合わせてご使用ください。
- ② ブレード位置の目印
ブレードが前後に揺動し、切断している位置を示します。
- ③ 目盛
5 mm 間隔の目盛です。

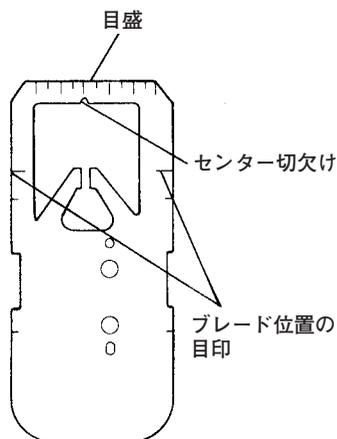


図 14

板材を切断する場合

- (1) 作業台(木製)を用意する

⚠ 注意

- 切り残し側が保持されていない場合はけがや破損の原因になりますので、必ず切り残し側を保持するようにしてください。

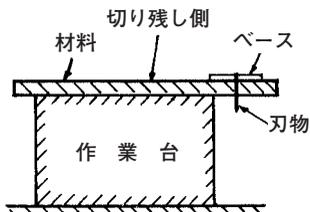


図 15

刃物は材料の下面より出ますので、材料は作業台の上に乗せて切断してください。

作業台に角材などを利用される場合は、地面の平らなところを選び、角材を固定してください。

作業台がぐらぐらしてしまいますと危険です。
切断する材料の切り残し側はしっかり押さえておくようにしてください。

この場合材料をバイスで固定するなどしてしっかりと押さえれば安全であり、両手で作業することができます。

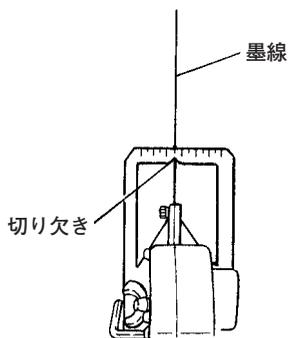


図 16

(2) 材料の上に本体(ベース)をのせます。
墨線と刃物とはベース前部の切り欠きで
合わせます。(図16)

(3) 刃物が材料に触れていない状態でスイッチを入れます。材料がばたつかないように
しっかり押さえ、ゆっくり送って切断しま
す。

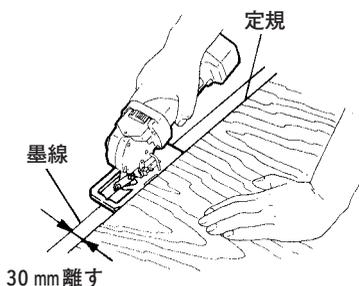


図 17

(4) 正確な直線に切る場合には、図17のよ
うに適切な材料を案内定規とし、墨線から
30mm離しておきます。これにベース側面
を軽く当てながら送ります。

(5) **曲線に切る**ときは、直線に切るときより
さらにゆっくり送ってください。

2. 切断長さ(1充電当たり)……………

本機の1充電当たりの切断長さは、下記の表を参考にしてください。

材 料	ブ レ ード	蓄 電 池	
		EB 9S	EB 9B, EB 9M
石こうボード 12mm	窓抜きブレード(A)	約 30 m	約 46 m
石こうボード 24mm	窓抜きブレード(B)	約 11 m	約 18 m
普通合板 12mm	多用途ブレード	約 7 m	約 10 m

なお、切断長さは、周囲温度、蓄電池特性や、切断材料の種類・硬さなどに
より、多少異なります。表の値は一応の目安としてください。

刃物の取付け・取りはずし

⚠ 警告

- 万一の事故を防止するために、必ず蓄電池を本体から抜いた状態で、刃物の取付け・取りはずしを行ってください。
- 刃物で指などを切らないよう十分注意し、作業してください。

1. 刃物の取りはずし方……

- (1) 付属の六角棒スパナで、刃物とブレードホルダ(A)を固定している刃物止めネジ2本を、反時計方向にまわしてゆるめます。(図18)
- (2) ベースの下方より、刃物を持ち、下方にはずします。(図19)

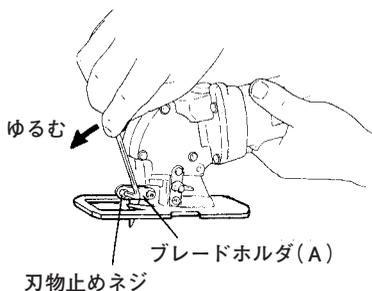


図 18

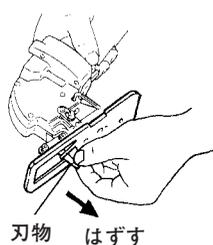


図 19

2. 刃物の取付け方……

注 • 刃物を取付けるときは、ロッドに付いているゴミなどを取除いてから取付けてください。ゴミなどがついたまま刃物を取付けますと、刃物を破損する恐れがあります。

- (1) ロッドには、溝を設けてあります。(図20)
- (2) 刃物をロッド下方よりこの溝にさし込みます。(図21)
ブレードの取付け方向は図22の方向に正しくさし込んでください。
また、刃物が溝に完全に入っていることを確認した後、ロッドの上面と多用途ブレードまたは窓抜きブレードの上面を合わせます。

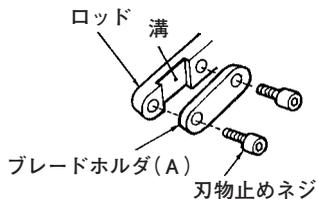


図 20

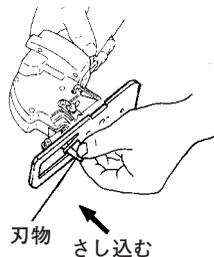


図 21

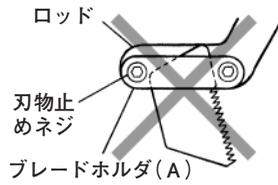
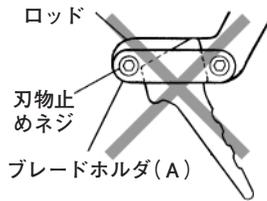
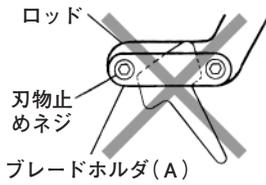
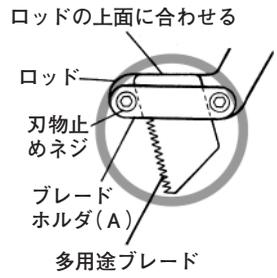
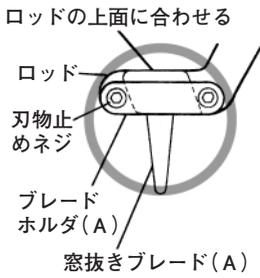


図 22

注 • 刃物は溝に必ず完全に入れてください。(図 23-1)
 刃物が溝に完全に入っていない状態で固定しますと、刃物が折れたり、ロッドが損傷する恐れがあります。(図 23-2)

(3) 刃物の位置が決まりましたら、刃物止めねじ 2 本を十分に締付けます。

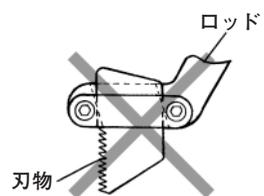
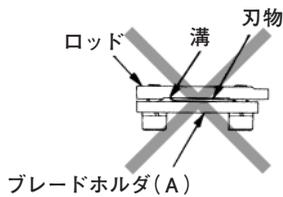
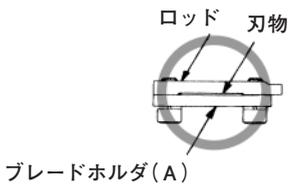


図 23-1

図 23-2

別売部品の刃物について

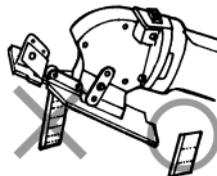
作業能率や仕上げを良くするには材料に適した刃物を使うことが大切です。

10 ページに掲載の各種ブレードを別売しておりますので、お買い求めください。

1. カッターナイフ替刃について……

警告

カッターナイフ替刃は、必ず「3 枚刃」の状態に折って使用してください。カッターナイフ替刃を折らずに長いまま、または、指定の長さよりも長くして、本機に取付けますと、けがの原因になります。



〔1〕切刃の作り方

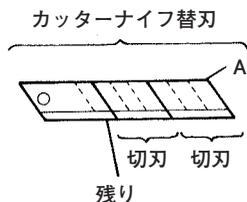


図 24



図 25

- (1) カッターナイフ替刃から図 24，図 25 のように作られる刃物を切刃と呼びます。1 枚のカッターナイフ替刃から、切刃が 2 枚作れます。
- (2) カッターナイフ替刃には、折線が 7 本ついています。カッターナイフ替刃の端（図 24 の A 側）から数えて 3 本目ごとの折線を折り、3 枚刃の状態を切刃として使います。残りはめんどうでも、安全な場所にお捨てください。

〔2〕 カッターナイフ替刃の折り方

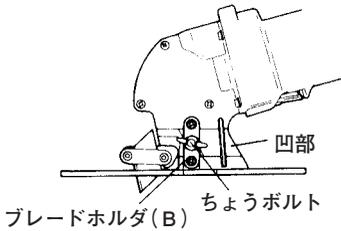


図 26

- (1) ちょうボルトをゆるめ、凹部にカッターナイフ替刃をさし込みます。
- (2) カッターナイフ替刃の先端を図 27 のようにギヤカバーの端面と一致させます。
- (3) ちょうボルトを、パチンと音がするまで回します。(図 27)
- (4) ちょうボルトを少しゆるめ、カッターナイフ替刃および切刃をとりまします。
- (5) ちょうボルトを1～2回転右に回します。そのままにしておきますと、切断中にちょうボルトがゆるみ、紛失するもとなりまします。

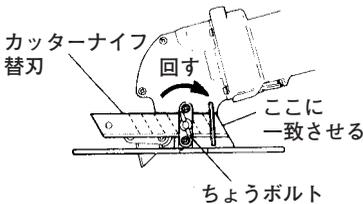


図 27

〔3〕 市販のカッターナイフ替刃について

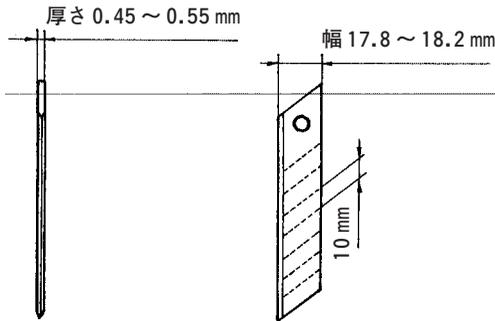


図 28

市販のカッターナイフ替刃でも、図 28 の寸法のものであれば、本機の切刃として使えます。

カッターナイフ替刃を折って、切刃を作ってください。(前ページ参照)

なお、市販のカッターナイフ替刃で図 28 の寸法のものとしては、オルファ(株)製「替刃(大)」があります。

〔4〕 カッターナイフ替刃の取付け方

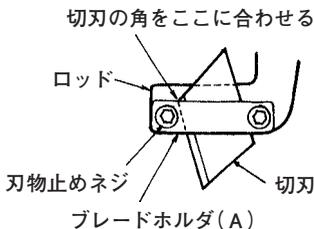


図 29

- (1) 刃物をロッド下方より溝にさし込みます。
- (2) ブレードホルダ(A)の上面と切刃の角の部分のを合わせます。(図 29)
- (3) 刃物の位置が決まりましたら、刃物止めねじ2本を十分に締付けてください。

2. その他の別売の刃物について……

合板用ブレード、硬質材用多用途ブレード、石こう用ブレードは、22ページの多用途ブレードと同様に取付けて使用することができます。

- 注** • 材料に適した刃物を使用してください。
カッターナイフ替刃を折って作る切刃で、普通合板などを切断しますと、刃こぼれし、すぐ切れなくなります。
また、本体の寿命が短くなります。

保守・点検



警告

- 点検・手入れの際は、必ずスイッチを切り、蓄電池を本体から抜いておいてください。また充電器は、さし込みプラグを電源から抜いておいてください。

1. 刃物の点検………

刃物の切れ味が悪くなったものをご使用になっておきますと、モーターに無理をかけることになり、また能率も落ちますから早めに新品と交換してください。

2. 各部取付けネジの点検………

各部取付けネジでゆるんでいるところがないかどうか定期的に点検してください。もしゆるんでいるところがありましたら締めなおしてください。

ゆるんだままお使いになりますと、けがなど事故の原因になります。

3. 表面のよごれ清掃………

本機の外枠は強じんな合成樹脂製ですが、ガソリン、シンナー、石油、灯油類を付着させると表面をいためます。

清掃の場合は、かわいた布か石けん水をつけた布などでふいてください。

また、本機はギャカバーの下部から少しグリースが漏れることがありますが異常ではありません。この漏れは使用しているうちになくなります。

漏れたときは布などでグリースをふき取ってください。

4. 製品や付属品の保管……………

使用しない製品や付属品の保管場所として、下記のような場所は避け、気温50℃以下で安全で乾燥した場所に保管してください。

- | | | | |
|---|--|---|---------------------|
| { | <ul style="list-style-type: none">○ お子様の手が届いたり、簡単に持ち出せる場所○ 軒先など雨がかったり、湿気のある場所○ 温度が急変する場所○ 直射日光の当たる場所○ 引火や爆発の恐れがある揮発性物質の置いてある場所 | } | このような場所
には保管しない。 |
|---|--|---|---------------------|

ご修理のときは

本機は、厳密な精度で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合は、決してご自分で修理をなさらないでお買い求めの販売店、または日立工機電動工具センターにご用命ください。また、蓄電池が使用不能の状態となり、廃棄処分される場合は、お買い求めの販売店、または日立工機電動工具センターにご持参ください。

ご不明のときは、裏表紙の営業拠点にご相談ください。

その他、部品ご入用の場合や取扱い上でお困りの点がありましたら、ご遠慮なくお問い合わせください。

※（外観などの一部を変更している場合があります。）

お客様メモ

お買い上げの際、販売店名・製品に表示されている製造番号(No.)などを下欄にメモしておかれますと、修理を依頼される時便利です。

お買い上げ日	年	月	日	販売店
製造番号(No.)				電話番号

- 日立工機電動工具センターにご用命のときは、下記の営業拠点にお問い合わせください。

● 全国営業拠点

第一営業部	〒108-6020	東京都港区港南二丁目15番1号(品川インターシティA棟)	☎(03) 5783-0626(代)
北海道支店	〒060-0003	札幌市中央区北三条西四丁目(日生ビル)	☎(011) 271-4751(代)
東北支店	〒984-0002	仙台市若林区卸町東三丁目3番36号	☎(022) 288-8676(代)
東京支店	〒108-6020	東京都港区港南二丁目15番1号(品川インターシティA棟)	☎(03) 5783-0629(代)
中部支店	〒460-0008	名古屋市中区栄三丁目7番13号(コスモ栄ビル)	☎(052) 262-3811(代)
北陸支店	〒920-0031	金沢市広岡二丁目13番37号(ST金沢ビル)	☎(076) 263-4311(代)
関西支店	〒567-0034	大阪府茨木市中穂積一丁目6番41号	☎(0726) 26-3012(代)
中国支店	〒730-0011	広島市中区基町11番13号(第一生命ビル)	☎(082) 228-0537(代)
四国支店	〒761-0113	高松市屋島西町字百石1981	☎(087) 841-6191(代)
九州支店	〒813-0062	福岡市東区松島四丁目8番5号	☎(092) 621-5772(代)

- 電動工具ご相談窓口 — お買物相談などお気軽にお電話ください。

お客様相談センター 0120-20 8822 (無料)

※携帯電話からはご利用になれません。(土・日・祝日を除く 午前8:50～午後5:20)

日立工機株式会社